



4月のほけんだより

平成28年 第185号



呉市役所
子育て施設課
0823-25-3144

感染症と登園（所）基準



感染症とは？

感染症とは、細菌やウイルスなどの病原体が、生物に寄生して引き起こす病気です。咳やくしゃみ・鼻水などの症状が出るかぜや、熱が出るインフルエンザ、病原体で汚染されたものを食べて吐き気や下痢などの症状が出る食中毒も感染症の一種です。

* 年齢別にみた感染症 *

乳幼児期の代表的な感染症にRSウイルス感染症があります。

寒い時期に流行しやすく春先まで流行が続きます。1歳までに50%、2歳までにはほぼ100%の子どもがかかりますが、免疫は一生涯かず、半数以上の子どもが毎年かかります。

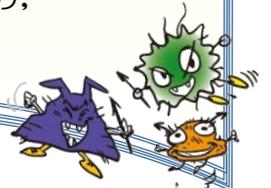
潜伏期は4～5日で接触または飛沫感染によります。感染した子どもの30～40%は、気管支炎や細気管支炎になり、初めて感染したときに重症化することが多く、入院することもまれではありません。

特に低出生体重児や、生まれつき心臓に病気のある子どもは重症化しやすく、注意が必要です。

一般的に乳幼児は細菌感染症にかかりやすく、急性中耳炎や化膿性扁桃腺炎はその代表です。

6歳以降になると、ウイルスやクラミジア、マイコプラズマといった細菌以外の病原体による感染症にかかる場合が増えてきます。

学童期以降になると、呼吸器・消化器の感染症の多くはウイルスによるものとなり、抗菌薬では治療できない場合が多くなります。



ワクチンによる予防

乳幼児期にかかりやすい感染症には、ワクチンで予防できるものがあります。ワクチンで予防できる感染症には、治療が難しい病気や重大な病気が多く、感染すると命に関わったり、重い合併症や後遺症が残ったりする可能性があります。これらの危険から子どもを守るためにも、しっかりとワクチンを接種しておくことが大切です。



登園（所）許可書が必要なおもな感染症

※ 必ず、主治医に診断してもらい、登園許可書をお願いしてください

病名	登園（所）可能な症状のめやす
インフルエンザ	熱が出て5日経過し、かつ熱が下がった後3日たってから (抗ウイルス剤を使用して早く熱が下がっても同じです。)
ひやくにちせき 百日咳	咳が止まってから、または5日間の抗生物質による治療が終わってから
はしか <small>(ましん)</small> はしか(麻疹)	熱が下がって3日以上たってから
おたふくかぜ <small>(りゅうこうせいじかせんえん)</small> おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)	ほっぺたの腫れが出た後、最低5日以上たって元気になってから
三日はしか <small>(ふうしん)</small> 三日はしか(風疹)	全部のブツブツがなくなってから
みずぼうそう <small>(すいとう たいじょうほうしん)</small> みずぼうそう(水痘)・带状疱疹	全部の水ぶくれがかさぶたになってから
プール熱 <small>(いんとうけつまくねつ)</small> プール熱(咽頭結膜熱)	目の充血とどの痛みがなくなって2日以上たってから
ようれんきんかんせんしゅう 溶連菌感染症	抗生物質を飲み始めて1日以上たって、元気になってから
ヘルパンギーナ	熱が下がってから
ちょうかんしゅつけつせいだいちょうきんかんせんしゅう 腸管出血性大腸菌感染症	症状がなくなってから 特殊な場合は菌が出なくなってから
りゅうこうせいおうとげりしゅう 流行性嘔吐下痢症	症状がなくなってから
りゅうこうせいかくけつまくえん 流行性角結膜炎	症状がなくなってから
マイコプラズマ肺炎 <small>(いけいはいえん)</small> マイコプラズマ肺炎(異型肺炎)	症状がなくなって元気になってから
アデノウイルス感染症	症状がなくなって2日以上たってから

ほけんだよりは、くれ子育てねっとの子育て支援サービスでもご覧になることができます。

URL <http://www.kure-kosodate.com/>